

北九州市立枝光台中学校

えだみつだい

校長 戸次 健治

【校訓】

「邂逅」「自律」「創造」

【学校教育目標】

「知・徳・体の調和のとれた心豊かで、学校や地域を
愛し自主自立の精神に満ちた生徒の育成」

体育大会の練習が始まっています



今月23日(土)に予定されている体育大会の練習が始まっています。11日には初めての全体練習が行われました。生徒会長より今年の体育大会の生徒会スローガン「NO limit」～目指せ熱戦、心を燃やせ～が発表され「赤」「青」の団に分かれて練習が始まりました。入場行進の練習、ラジオ体操の練習等が行われましたが、「赤」「青」ともに気合の入った

声を上げ充実した練習ができていました。

ここ数年の夏の気温の高い状況が今年も続いており、体育大会の練習期間中は「水筒」や「タオル」の準備を忘れずに行ってください。体育大会などの大きな行事では、運動場の競技



だけでなく早朝からの放送機器の準備など様々な係活動があります。そうした活動を通じて子どもたちの「主体性」や「協力」などの心情が育ちます。また、集団競技を通じて育まれる心情もあります。体育大会の練習や本番

を通じて子どもたちが得るものは決して小さくありません。子どもたちの頑張りを是非見守ってください。なお、23日の観覧につきましては、コロナ感染症が5類に移行になったことに伴い、特に人数制限は設けません。先日配布しました体育大会の案内に従っての観覧をお願いいたします。



「第50回全日本中学校陸上競技選手権大会 女子100M」に出場した3年生田中澪花さん(市大会優勝・県大会準優勝)に話を聞きました。

Q「愛媛県で開催された全国大会に出場しての感想は」(記録12秒34)

「今年もやはり大舞台で緊張しましたが、昨年福島県で出場したほどではなかった。目標であった決勝レースに後一步まで迫ったが出場できなかったことが悔しいです」

Q「陸上を始めたきっかけは」

「家族も陸上をやっていてその影響で始めました」「中学一年の区内大会で13秒90を出したときは自分でも驚きました」

Q「陸上で学んだことは」

「筋力が付いたことや技術的なことは成長できました。あと、大きな舞台に立つとどうしても緊張する。今後はさらにメンタル面で自信を付けたいと思っています」

※今回全国大会に出場したことを糧に次のステップでの飛躍を期待しています。